



夢への 挑戦

第12回 全国和牛能力共進会 鹿児島大会へ

令和4年
10月6日～10日 開催！

全国和牛能力共進会とは

「全国和牛共進会」とは、全国の優秀な和牛を一堂に集め、これまでの改良成果を競う5年に一度「和牛日本一」を決める大会です。

この大会で優秀な成績を収めることは、いわば県の銘柄牛のブランド力向上にもつながることから、和牛関係者にとって大変重要な意味合いを持っています。

今年は鹿児島で開催

今年開催される第12回大会は、地元鹿児島で開催されます。

鹿児島で大会が開催されるのは、1970年の第2回大会以来実に52年ぶりです。

さらに、前回の宮城県で行われた第11回大会では、鹿児島県は総合優勝を収めており、地元開催大会での連覇に向け、期待も高まる中、現在肝付町からは、3舎7頭が、県の代表になるべく、二次予選を突破し、県の代表を決める最終予選まで駒を進めています。

大会に向けて

大会での鹿児島県の出品予定頭数は24頭（高校・農業大学校卒の特別区1頭枠含む）。生後月齢や出産頭数などを基準に分けられた8区それぞれの代表となるべく、町では出品する生産者をはじめ、関係機関が協力して毎日牛洗いや調教、運動などを行っています。

